

第52期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

## 事業報告及び決算報告書

第53期（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

## 事業計画及び収支予算書

南レク株式会社



# 第52期事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

## I 事業の概況

### 1 全般的概要

当期の国内経済概況は、物価上昇の継続や金融資本市場の変動等の影響もあり一部に足踏みが残るもの、各種政策の効果もあって景気は緩やかに回復していると報じられています。

愛媛県内の観光施設の動向は、県内主要観光施設利用統計によると東予地域は98.8%、中予地域は105.0%、南予地域については100.6%であり、全県では102.1%と前年を上回っている状況です。

このような中、当社の管理施設総利用者数は、春休み期間中の天候不順及び夏休み期間中の猛暑や、お盆期間中に南海トラフ地震臨時情報の巨大地震注意が発表されたことにより346,385人で前年比96.5%となりましたが、紫電改展示館の売店や南楽園「観月祭いもたき」の売上増加により総売上高は495,033千円で前年比107.1%32,613千円増加し営業利益は25,816千円となりました。

単位：千円

年度	利用者数(人)	売上高	売上原価及び販売管理費	営業利益
6	346,385	495,033	469,217	25,816
5	358,960	462,420	446,636	15,784
4	354,940	448,359	433,821	14,538
3	242,420	411,229	400,899	10,330

## 2 部門別の営業概況

### (1) 南楽園・ファミリーパーク (売店他)

開花遅れに伴う「梅まつり」入園者の減少や、春休み期間中の天候不順及び夏休み期間中の猛暑などによるファミリーパーク利用者の減少により利用者数は減少しましたが、観月祭いもたき利用者の増加により売上高は前年を上回りました。

単位：千円

年度	利用者数(人)	売 上 高	営業費用	営業利益
6	113,381	44,134	35,073	9,061
5	125,377	43,157	34,507	8,650
4	139,137	44,385	33,227	11,158
3	84,017	25,021	22,224	2,797

※ 売上高は売店等の売上のみ計上。施設利用料収入は(6)受託事業で計上。

### (2) 観光 (旅行業)

出張や団体手配の減少により、前年と比べ利用者数・売上高ともに減少しております。

単位：千円

年度	利用者数(人)	売 上 高	営業費用	営業利益
6	412	6,626	6,202	424
5	452	8,703	8,180	523
4	729	12,820	12,067	753
3	407	4,722	4,649	73

(注)利用者数は主催ツアー等の利用者や、チケット販売者数であり、ツアーでの南レク公園利用者は各施設で利用者数を計上しているため部門加算はしない。

### (3) 津島プレーランド (売店他)

ゴーカート場でのタイムトライアルイベントの継続実施などによりゴーカート利用者は増加しておりますが、春の「つしま商工まつり」&「はたらく車ショー」が雨天となり無料利用者が減少し、利用者数・売上高ともに減少しております。

単位：千円

年度	利用者数(人)	売 上 高	営業費用	営業利益
6	42,803	1,421	500	921
5	46,196	1,525	723	802
4	49,118	1,481	554	927
3	35,733	719	363	356

※ 売上高は売店等の売上のみ計上。施設利用料収入は(6)受託事業で計上。

(4) 柴電改展示館・こども動物園（松軒山青梅・売店他）

柴電改展示館建替えの報道により注目を浴びていることもあり、利用者数・売上高ともに増加しました。

単位：千円

年度	利用者数(人)	売上高	営業費用	営業利益
6	28,883	11,809	7,114	4,695
5	27,638	9,257	5,619	3,638
4	23,262	7,582	4,165	3,417
3	18,311	6,474	3,165	3,309

※ 売上高は売店等の売上のみ計上。施設利用料収入は(6)受託事業で計上。

(5) 南レクジャンボプール（売店他）

南海トラフ地震臨時情報の発表や台風接近に伴う閉園はありましたが、イベントの復活やテナントの誘致などにより、利用者数・売上高ともに増加しました。

単位：千円

年度	利用者数(人)	売上高	営業費用	営業利益
6	42,872	19,663	10,670	8,993
5	42,775	17,422	10,109	7,313
4	27,788	10,454	5,915	4,539
3	13,894	4,360	2,753	1,607

※ 売上高は売店等の売上のみ計上。施設利用料収入は(6)受託事業で計上。

(6) 受託事業

単位：千円

年度	受託料	施設利用収入	設備使用収入	合計
6	357,502	31,488	5,678	394,668
5	333,005	32,887	5,435	371,327
4	327,465	29,833	4,497	361,795
3	333,164	17,818	3,380	354,362

※ 施設利用料収入：南楽園入園料・運動公園利用料・プール入園料等。

※ 設備使用料収入：プールコインロッカー使用料・プレーランドレンタルゴーカート使用料等。

### 3 今後の見通しと課題

国内経済は、緩やかに持ち直しており、賃金上昇が物価上昇を上回り個人消費が増加するとともに、企業の設備投資も堅調な動きが継続するなど、民間需要主導の経済成長となることが期待されると報じられています。

旅行業界においても、昨年度は訪日外国人旅行者数も過去最高を記録し、今年度も4月に開幕した大阪・関西万博を契機に多くの訪日客が見込まれており、「万博+観光」による地域への分散や高付加価値旅行の提案といった新たな展開が促進され、更には、旅行気運を高める絶好の機会でもあり、大きな需要の創出が期待されております。

県内においても、観光資源を最大限に活かした魅力的なPR戦略と外国人観光客の視点に立ったプロモーションの実施や、松山空港の国際定期便のソウル・台湾便の複便や、釜山線が新規就航したことなどにより外国人宿泊者数が大きく増加しております。

この様な中、引き続き宇和島港へ寄港するクルーズ船客への体験型イベントを提供しつつ、「日本庭園 南楽園」が開園40周年という節目の年にもあたるため更なる利用促進を図るとともに、南予圏域で6月28日（土）から9月30日（火）の期間に「えひめ夏旅なんよキャンペーン」が開催されることから、南楽園をメインとし、各施設を絡めた特典付き周遊パック等の発売や、建替えにより注目を浴びている「紫電改展示館」に関するSNSを拡充しPRに努めるほか、愛媛県をはじめ各種関係機関・地域の団体と連携しながら情報の発信・共有に努め、国内はもとより、インバウンドにおける各商談会へも積極的に参加するなど更なる集客に努めてまいります。

また、今後も子会社清算に伴う損失を取り戻せるよう努めるとともに、ホテルサンパール跡地については、引き続き有効活用できるよう検討を進めてまいります。

### 4 業績の推移

単位:千円

年 度 項 目	令和3年度 第49期 (3.4.1~ 4.3.31)	令和4年度 第50期 (4.4.1~ 5.3.31)	令和5年度 第51期 (5.4.1~ 6.3.31)	令和6年度 第52期 (6.4.1~ 7.3.31)
売 上 高	411,229	448,359	462,420	495,033
当期利益	6,556	△276,133	18,435	14,605
1株当たり 当期利益	2円19銭	△92円04銭	6円14銭	4円87銭
総資産額	701,058	400,202	401,838	434,939

## II 会社の概要

### 1 主要な事業内容

公園施設等の管理業務の運営・・・南楽園はじめ各施設の管理運営  
都市公園内のサービス施設の運営・・・土産物等の販売、遊具の貸出  
施設の経営、賃貸借及び維持管理  
旅行業法に基づく旅行業  
損害保険代理業  
地域の活性化に資する事業及び業務の受託  
地方公共団体等からの受託事業  
その他、前号に掲げる事業に関連して必要とされる事業

### 2 株式の状況

当期末現在における株式の状況は、次のとおりであります。

(1) 株式数	発行する株式の総数	3,000千株
	発行済株式の総数	3,000千株
(2) 株主数	24名	
(3) 大株主		

株主名	持株数	持株比率(%)	当社の大株主への出資状況
愛媛県	802千株	26.73	なし
四国電力株式会社	565〃	18.83	〃
宇和島市	465〃	15.50	〃
愛南町	385〃	12.83	〃
四電ビジネス株式会社	285〃	9.50	〃
株式会社四電工	100〃	3.33	〃
四電エンジニアリング株式会社	100〃	3.33	〃

### 3 従業員の状況

令和7年3月31日現在

性別	人員	平均年齢	平均勤続年数	平均給与月額
男子	26人	41.3歳	16年4か月	259,097円
女子	2人	50.0歳	18年7か月	249,037円
合計又は平均	28人	41.9歳	16年6か月	258,379円

(注) 平均給与月額は賞与以外の諸手当を含む。

#### 4 役員の状況

令和7年3月31日現在

役職名	氏名	会社における地位及び担当	主な職業
取締役	片岡正雄	代表取締役社長	
〃	家藤伸生	常務取締役	
〃	安藤誠一	取締役	四国電力㈱執行役員愛媛支店長
〃	岡原文彰	〃	宇和島市長
〃	中村維伯	〃	愛南町長
〃	川崎信	〃	四電ビジネス㈱執行役員愛媛支店長
〃	徳永貴司	〃	㈱伊予銀行常務取締役
〃	矢野紀行	〃	㈱愛媛銀行常務取締役
〃	清水一郎	〃	㈱伊予鉄グループ代表取締役社長
〃	村重敦	〃	宇和島自動車㈱代表取締役社長
〃	渡邊和秀	〃	瀬戸内運輸㈱代表取締役社長
監査役	宮下芳克	監査役	

(注) •取締役 清水雅文氏 令和6年11月12日退任

•取締役 中村維伯氏 令和6年12月25日就任

### III 庶務概要

#### 1 株主総会

##### (1) 定時株主総会

令和6年6月20日「ANAクラウンプラザホテル松山」  
4階「ガーネットルーム」において、第51回定時株主総会開催  
報告事項

第51期（自令和5年4月1日 至令和6年3月31日）事業報告、  
貸借対照表、損益計算書の内容につき報告の件

##### 決議事項

第1号議案	第51期計算書類及び附属明細書承認の件
第2号議案	取締役任期満了に伴う後任者選任の件
第3号議案	監査役任期満了に伴う後任者選任の件
第4号議案	定款の一部変更に関する件
第5号議案	取締役報酬改定に関する件

##### (2) 臨時株主総会

令和6年12月25日「ANAクラウンプラザホテル松山」  
4階「ガーネットルーム」において、臨時株主総会開催  
報告事項

第1号議案 取締役辞任に伴う後任者選任の件

#### 2 取締役会

本期開催回数 6回

(1) 第185回定時取締役会	令和6年 5月 22日
(2) 臨時取締役会（株主総会終了後）	令和6年 6月 20日
(3) 第186回定時取締役会	令和6年 10月 8日
(4) 臨時取締役会（書面開催）	令和6年 12月 4日
(5) 第187回定時取締役会	令和6年 12月 25日
(6) 第188回定時取締役会	令和7年 3月 24日

#### 3 商業登記

当期中の登記事項は、松山地方法務局で次のとおり完了いたしました。

・取締役	11名重任	・取締役	1名退任
・代表取締役	1名重任	・取締役	1名就任
・監査役	1名重任		

#### 4 株式事項

(1) 資本金	4億円	平成19年 8月 7日登記
(2) 株主総数	24名	

# 貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
I 流 動 資 産		I 流 動 負 債	
現 金 及 び 預 金	289,933,329	買 掛 金	6,791,389
売 掛 金	2,833,257	未 払 金	22,969,012
商 品	12,222,398	未 払 法 人 税 等	7,363,700
原 材 料	835,967	未 払 消 費 税	13,195,600
貯 藏 品	3,090,318	賞 与 引 当 金	5,353,936
前 払 費 用	1,415,569	預 り 金	2,873,426
立 替 金	137,130	前 受 金	35,000
未 収 金	398,649	流 動 負 債 合 計	58,582,063
流 動 資 産 合 計	310,866,617		
II 固 定 資 産		II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産		退 職 給 付 引 当 金	88,061,600
建 物	36,435,828	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,734,000
構 築 物	250,776	受 入 保 証 金	500,000
車両 運 搬 具	4,366,001	固 定 負 債 合 計	90,295,600
器 具 備 品	8,613,198	負 債 合 計	148,877,663
土 地	39,019,509		
有 形 固 定 資 産 計	88,685,312	純 資 産 の 部	
2 無 形 固 定 資 産		I 株 主 資 本	
電 話 加 入 権	729,717	1 資 本 金	400,000,000
無 形 固 定 資 産 計	729,717	2 資 本 剰 余 金	
3 投 資 そ の 他 の 資 産		そ の 他 資 本 剰 余 金	78,354,233
長 期 前 払 費 用	3	資 本 剰 余 金 合 計	78,354,233
出 資 金	18,000	3 利 益 剰 余 金	
差 入 保 証 金	4,200,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 192,292,855
従 業 員 貸 付 金	5,290,000	繰 越 利 益 剰 余 金	△ 192,292,855
リサイクル預託金	117,740	利 益 剰 余 金 合 計	△ 192,292,855
繰 延 税 金 資 産	25,031,652	株 主 資 本 合 計	286,061,378
投 資 そ の 他 の 資 産 計	34,657,395	純 資 産 合 計	286,061,378
固 定 資 産 合 計	124,072,424		
資 産 合 計	434,939,041	負 債 ・ 純 資 産 合 計	434,939,041

# 損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位: 円)

科 目	金 額
I 売 上 高	
(1) 南楽園・ファミリーハーツ売店収入	44,134,161
(2) 南レク観光収入	6,626,298
(3) 津島プレーランド売店収入	1,421,494
(4) 紫電改売店収入	11,809,085
(5) プール売店収入	19,663,192
(6) 運動公園売店収入	3,863,836
(7) 松軒山売店収入	766,155
(8) キャンプ場売店等収入	1,535,506
(9) 受託事業収入	394,668,003
(10) 不動産事業収入	255,000
(11) その他受託事業収入	9,012,228
(12) 南レクフェス事業収入	1,278,275
	495,033,233
II 売 上 原 価	
(1) 南楽園・ファミリーハーツ売店費用	35,072,881
(2) 南レク観光費用	6,201,776
(3) 津島プレーランド売店費用	499,879
(4) 紫電改売店費用	7,113,857
(5) プール売店費用	10,669,560
(6) 運動公園売店費用	2,984,050
(7) 松軒山売店費用	518,265
(8) キャンプ場売店等費用	691,887
(9) 受託事業費用	394,387,680
(10) 不動産事業費用	2,700,980
(11) その他受託事業費用	4,338,030
(12) 南レクフェス事業費用	1,138,315
売上総利益	466,317,160
	28,716,073
III 販売費及び一般管理費	
営業利益	2,900,293
	25,815,780
IV 営業外収益	
受取利息	341,005
雑収入	612,397
	953,402
V 営業外費用	
雑損	1,280
経常利益	1,280
	26,767,902
VI 特別利益	0
VII 特別損失	
役員退職慰労金	40,000
固定資産除却損	406,302
税引前当期純利益	446,302
法人税、住民税及び事業税額	26,321,600
法人税等調整額	9,073,200
当期純利益	2,643,008
	11,716,208
	14,605,392

株主資本等変動計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位：円)

	資 本 金	株 主 資 本			純資産合計
		資本剰余金	その他 資本剰余金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
前期末残高	400,000,000	78,354,233		△206,898,247	271,455,986
当期変動額					
当期純利益				14,605,392	14,605,392
資本の減少					
当期変動額合計				14,605,392	14,605,392
当期末残高	400,000,000	78,354,233		△192,292,855	286,061,378

## 個別注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産

商品、原材料…最終仕入原価法による原価法であります。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については定額法を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

売掛債権…取立不能見込額がないため貸倒引当金を計上しておりません。

##### ② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

##### ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生している額を計上しております。

##### ④ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2 貸借対照表に関する注記

#### (1) 有形固定資産の減価償却累計額 381,253,259 円

### 3 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 事業年度末日における発行株式の数 普通株式 3,000,000 株

#### (2) 事業年度末日における自己株式の数 0 株

### 4 税効果に関する注記

#### 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の原因別内訳

##### 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

賞与引当金 1,933,888 円

退職給付引当金 21,604,411 円

役員退職給付引当金 542,048 円

未払事業税 951,305 円

---

繰延税金資産合計 25,031,652 円

## 5 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	住所	資本金	事業の内容	議決権の所有(被所有) 割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
主要株主	愛媛県 松山市	愛媛県 松山市	—	行政サービス	被所有 26.73%	—	公園管理 等受託先	売上	404,959	売掛金	1,650
	四国電力㈱ 高松市	香川県 高松市	億円 1,455	電力	被所有 18.83%	役員 1名	電力利用	営業活動以外の取引	25,681	未払金	2,045
	宇和島市	愛媛県 宇和島市	—	行政サービス	被所有 15.50%	役員 1名	水道利用	同上	3,650	未払金	1,171
	愛南町	愛媛県 愛南町	—	行政サービス	被所有 12.83%	役員 1名	水道利用 公園管理 受託先	同上 売上	4,384 2,840	未払金 —	34 —

(注) 1 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれてなく、期末残高には消費税等が含まれております。

2 取引条件および取引条件決定方針等については、一般的な取引条件と同様に決定しております。

## 6 一株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たりの純資産額は 95円35銭であります。
- (2) 1株当たり当期純利益は 4円87銭であります。